

エクスカーションのご案内

古くは大陸との窓口であった唐津を訪ね、その自然と文化に触れます

江戸時代は唐津藩の城下町、明治時代以降は石炭の積み出し港として栄えた唐津は、古くは、『から』韓(韓国)・唐(中国)、『つ』津・港、まさに大陸との窓口であった場所です。また、豊かな海玄界灘に臨み自然豊かな深い山々に守られた所でもあります。

今回は、海から玄界灘の浸食作用で出来た国の天然記念物『七ツ釜』をご覧頂き、国の重要無形民俗文化財『唐津くんち』の曳山展示場、唐津焼の窯元も訪れます。お昼は、玄界灘の幸をお楽しみ頂く予定です。

日付 令和元年9月28日（土）

集合場所 JR博多駅筑紫口 ローソン前（会告〇ページ参照）

集合時間 8時45分（ホテルニューオータニ17時00分帰着予定）

コース JR博多駅筑紫口→マリンパル呼子(七ツ釜観光)→昼食→

中里太郎右衛門陶房→曳山展示場→ホテルニューオータニ(懇親会会場)

参加費 8,000円

定員 20名（定員になり次第締め切ります）

申込期限 令和元年8月23日

申込方法 ホームページ「講演大会申込」フォームよりお申し込み下さい。